



「くすのき学習」第3回～五感で学び、生活とのつながりを知る～

2月18日、「くすのき学習」の総まとめとなる第3回目の授業が行われました。1回目は幹の太さや高さの調査、2回目は枝や実を使った工作と、くすのきと仲良くなってきた4年生。今回のテーマは「くすのきと触れ合い、生活との関わりについて考えよう!」です。

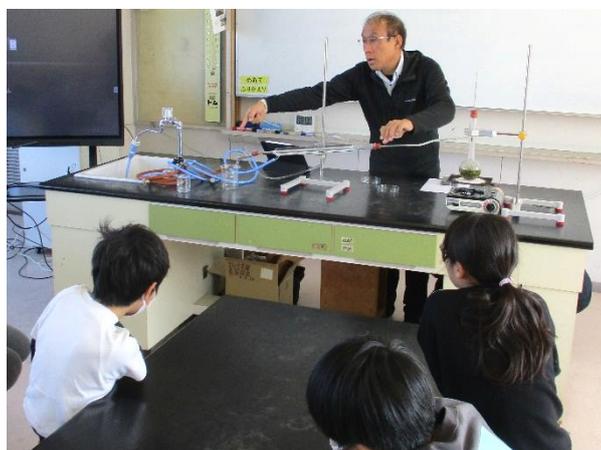
まず子どもたちを驚かせたのは、自然観察指導員の藤川さんが用意して下さった大きなロープ。くすのきの太い枝に吊るされたそれは、まさに「アルプスの少女ハイジ」に出てくるような大きなブランコです!

「乗ってみたい!」と目を輝かせる子どもたち。実際に揺られてみると、「気持ちいい!」「空が近い!」と歓声が上がりました。ブランコから見上げると、葉の間からキラキラと木漏れ日が溢れ、いつもとは違うくすのきの表情に包まれました。また、普段は登ることのない幹に登る体験もしました。



- 下から見上げる: 木漏れ日の美しさを感じる
- 上から見下ろす: 木の皮の質感や、地面の遠さを知る

視点を変えることで、毎日見慣れているはずのくすのきから、新鮮な景色を見つけることができました。



後半は理科室に移動し、くすのきの葉を使った「樟脳づくり」に挑戦しました。樟脳とは、くすのきを蒸留して得られる天然の結晶で、古くから防虫剤として生活に役立てられてきたものです。

子どもたちは自分たちで集めた落ち葉を細かくちぎり、自然公園指導員の宮本さんが作ってくれた蒸留装置へ。「本当に結晶ができるのかな?」と半信半疑で見守る中、じわじわと白い結晶が現れると、「おおー!」と驚きの声。その香りを嗅いでみると、「ミントみたいにスーっとする!」「なんだかトマトみたいな匂いがする?」など、

感性豊かな感想が飛び交いました。自分たちの身近にある木が、実際に生活を支える道具に変わる不思議を、肌で感じた瞬間でした。

1年間を通した「くすのき学習」もこれでひと区切りです。「ただそこにある木」から、「遊んでくれる友達」へ、そして「生活を助けてくれる知恵の袋」へ。くすのきについて詳しくなった4年生の子どもたちにとって、明日から見上げる校庭の木は、これまでとは少し違った、より親しみ深い存在に見えるはずです。

◇ 3月の行事予定 ◇

- ◎ 3月 1日 (日) 全国火災予防運動 3月7日まで
- ◎ 3月 2日 (月) 委員会 (4～6年生)
- ◎ 3月 6日 (金) 桜浜中学校卒業式
- ◎ 3月 8日 (日) 町づくり協議会主催 スポーツゴミ拾い大会in東大淀海岸 9:00～11:00
- ◎ 3月12日 (木) 第5回PTA本部役員会・委員会 本部役員会18:30～ 委員会19:00～
- ◎ 3月16日 (月) 児童会選挙立会演説会 (5限目)
学年末大掃除 1・2年生→5限目 3～6年生→6限目
- ◎ 3月18日 (水) 給食最終日
卒業式前日準備 (4・5限)
1～3年生、6年生→13:15下校
4・5年生→14:30下校
- ◎ 3月19日 (木) 卒業証書授与式 11時30分下校
- ◎ 3月20日 (金) 春分の日
- ◎ 3月23日 (月) 3限授業 11時15分下校
- ◎ 3月24日 (火) 通学団会議
3限授業 11時15分下校
- ◎ 3月25日 (水) 修了式・離任式 11時15分下校
- ◎ 3月26日 (木) 学年末休業日スタート 3月31日 (火) まで
- ◎ 4月 1日 (水) 学年始休業日スタート 4月 7日 (火) まで
- ◎ 4月 8日 (水) 着任式・始業式
- ◎ 4月 9日 (木) 入学式

